

第 24 期第 1 回地球惑星科学委員会企画分科会議事録

日時：2017 年 11 月 16 日（木）午後 2 時から 4 時

場所：5-C(2)会議室（スカイプも利用）

出席：藤井、田近、木村、高橋、川幡、中村 大谷（Skype）

欠席：中村、春山、西山

0 議題確認。

承認した。

1 委員長及び役員の選出について

委員長：藤井良一、副委員長 田近英一、幹事 春山、木村

2 今期の地球惑星科学委員会の方針と今後のスケジュールについて

（資料 24-1-0）

2- 1。迅速化を計る。国際連携分科会の小委員会、分科会決定で親委員会へいかなく
て良い。

2- 2。2 3 期課題を基本的に継承。JpGU との連携強化。

2-3。連合大会ユニオンセッションの課題は第 1 回地球惑星委員会で議論する

2- 4。委員の追加、どうするか（資料 24-1-1a）。

たとえば K 氏：前期大型研究総合工学責任者。フロート、飛行艇、航空機など議論でき
た。有効だった。（資料 24-1-1b）

川幡：海洋（船）、気象（飛行艇）など新しい科学として魅力的。ただし、競合する。
そこで複合で出した。

（藤井）追加は今の段階でなくてもよい。

（高橋）大型の今後のスケジュールにあわせてはどうか？

（藤井）19 年春には大型募集がはじまるだろう。

（高橋）早い段階で追加したほうがよい、（中村卓）早い方がよい。

（藤井）遅れているが、地惑委員会（総会）の頻度とも関連。年 2 回、計 7 回？大型は
委員会で。

結論：アクション：企画委員会追加は 1 月をめどとする（藤井）。

活動方針について（資料 1-2-2a）

教育：人材育成分科会と JpGU 教育検討委員会の関係について連合と学術会議とうまい連携をする必要がある。

（川幡）AGU booth などに日本への留学希望者が来る。留学生問題も取り扱いことが重要。

結論：

アクション 1：連合大会時学科長・専攻長会議召集筆頭は地惑委員長、人材分科会委員長連名で招集（藤井、木村、申し込み締切チェック：田近）

アクション 2：12 月地惑委員会で人材育成課題方針報告。

3. 分科会、小委員会の準備状況（資料 24-3a~3p）

委員追加：11 月 22 日締め切り、国際連携催促が必要。

特任連携会員は人数制限あり。普通の分科会は 1 名。国際分科会は制限なし）。

（駒木）分科会発足の次に小委員会発足。小委員会には特任はなし。分科会のみ。

（24-1-2b）

課題別委員会：12 名推薦提出した。

機能別委員会：国際の分科会。科学者委員会 5 つの分科会は幹事会の後に推薦を求められる。男女と大型は藤井が希望。

結論：

アクション 1：Google cloud の中に小委員会までを早急に設定し共有する。分科会、小委員会メイルリストを必要なら企画で作成（藤井）。人材育成及び地球・惑星圏は作成（木村・藤井）。

アクション 2：連合 HP の学術会議地惑委員会サイトを充実させる。

future earth 関係など、これまでの学術会議の関連する提言にリンクを貼る。他の部に跨ぐ課題の設定もあり（全員）

アクション 3：「分野をまたいで議論・検討すべき課題」など提案するものがあれば今週中に藤井まで早急に。（発信済）

社会貢献は？どう立ち上げる？

（高橋）16 名が意思表示。16 名で開始。軍事研究はどうする？具体的テーマを第 1 回分科会で議論開始予定。

（藤井）軍事研究、学術会議は言いっ放しではいけない。

（藤井）大久保・大谷の提案研究資金問題。JpGU 主体？学術会議の役割は？
会員は、何も知らない。

（川幡）問題所在の伝達手段としての JpGU の役割あり。JpGU は MEXT 相手。JSC は国全体。地惑として考えようと学会へ投げる。活性化予定のユニオンサイエンスボードの有効活用も計る。

アクション 4：研究資金問題 WG 設定を JSC から JpGU へ宿題として投げる。このことを 12/25 報告に記載する（藤井）。

4 第 2 回地球惑星科学委員会 (12/25) で議論する課題について

アクション：年末会議議題の締め切りは 11/20 日 18:00(月曜日)。研究資金問題も議題へ（全員）（発信済）

5 2018 年 5 月のユニオンセッションの進め方について

アクション：早く周知をはかる。11 月 20 日開催ユニオンボードで議論をする（藤井・田近。川幡）。

6 特任連携会員について（議題 3 の再確認）（資料 24-6-1a）

委員会、分科会で可能。それぞれの会議で承認必要。12/26 午後に国際連携。

アクション：世話役：中村（卓）3 つ（---）は大丈夫。INQUA? 国際対応の国内委員会は制限なし。分科会から駒木さんへ、しかし企画へ報告を。（中村ー藤井、企画で情報共有）。

7 その他

アクション：次回、12/25 地球惑星委員会直前企画委員会で日程調整 11/2018:00（締め切り発信済）

以上